

令和5年度高齢者孤立防止事業（訪問）結果

福祉部 高齢福祉課

I 事業概要

【目的】

- ・ 高齢者の孤立防止
- ・ 高齢者一人ひとりの状況把握に努め、必要な人に必要な情報やサービスを届ける

【実施内容】

対象者	医療や地域とのつながりのない可能性がある 75 歳以上の高齢者 267 人
訪問期間	11 月 1 日（水）～12 月中旬
訪問者	市職員 51 人
実施方法	・ 訪問対象者には、事前にアンケート及び訪問日を記したお知らせを送付 ・ 二人一組で対象者宅を訪問 ・ 平日の勤務時間内に訪問 ・ 1 組当たりの訪問対象者は、10～11 人

2 訪問結果

対象者数及び訪問結果は、下表のとおりです。

（単位：人）

(1) 訪問対象者

項 目	人数
対象者数	267
訪問拒否等	10
死亡	4
訪問対象者数	253



(2) 訪問結果

項 目	総数	男	女
訪問者数（86％）	219	101	118
うち電話による聞き取り	4	3	1
不在、訪問拒否等（24％）	34	13	21
うち数回訪問するも不在	18	8	10
うち訪問不要と受電	12	4	8
うちその他の理由（※）	4	1	3
計	253	114	139

R5.10.26 日現在の住民基本台帳
を基にリストを作成

- ・ 対象者 241 人を各課職員が訪問し、各包括支援センターから情報提供があった方や事前アンケートに気になる記載のあった方 12 人を高齢福祉課職員が訪問した。
- ・ その他の理由（※）は、訪問日の R5 年度に介護認定を受けた、数年前から行方不明、市の機関とすでに関わりがあり状況把握ができたため訪問不要とした者。

【健康診断等への申込】

(n=219 単位:人)

項 目	希望する	希望しない	不明
①健康診断申込	26(12%)	179(82%)	14(6%)
②民生委員の見守り	10(5%)	193(88%)	16(7%)
③包括支援センターへの情報提供	7(3%)	195(89%)	17(8%)

①健康診断の申込を希望された方には、健康増進課からダイレクトメールを送付。申込者は4人

②担当地区の民生委員に訪問を依頼。継続して訪問することになった方は1人

※民生委員の訪問対象者は、独居または高齢者世帯としている。包括への情報提供可としている方で他に同居者がいる場合は、包括支援センターにつないだ。

③各包括支援センターの担当が電話等で直接連絡し、状況確認及び相談窓口を紹介

【対象者の家族構成】

(単位:人)

項 目	人数	男	女	配偶者のみ
同 居	183	88	95	67
独 居	36	13	23	-
計	219	101	118	

(同居者)

配偶者、自身の兄妹、子ども、子ども世帯

50~60代の無職の子

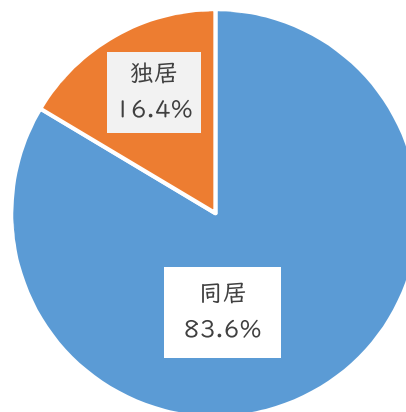


図1 家族構成

【気軽に話せる人の有無】

(単位:人)

項 目	人数	男	女
い る	202	95	107
いない	7	3	4
不 明	10	-	-
計	219	-	-

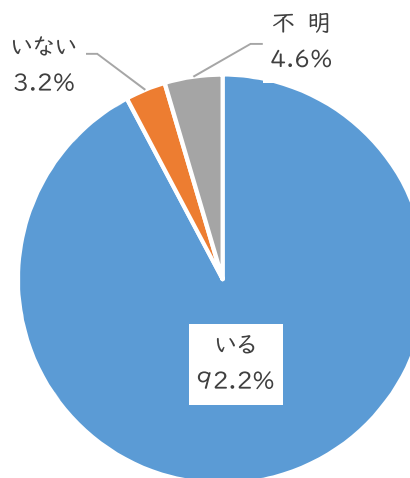


図2 気軽に話せる人の有無

男女別に見てみると、男性の94%、女性の90%が気軽に話せる人がいると回答した。

【頼れる人の有無】

(単位:人)

項 目	人数	男	女
い る	204	94	110
いない	6	3	3
不 明	9	-	-
計	219	-	-

男女別に見てみると、男性の 93%、女性の 93%が頼れる人がいると回答した。

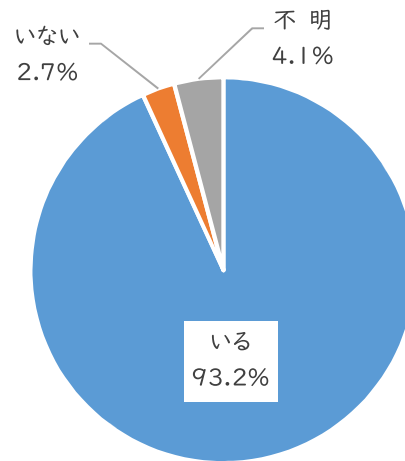


図3 頼れる人の有無

【外とのつながりの有無】

(単位:人)

項 目	人数	男	女
あ る	185	83	102
な い	23	14	9
不 明	11	-	-
計	219	-	-

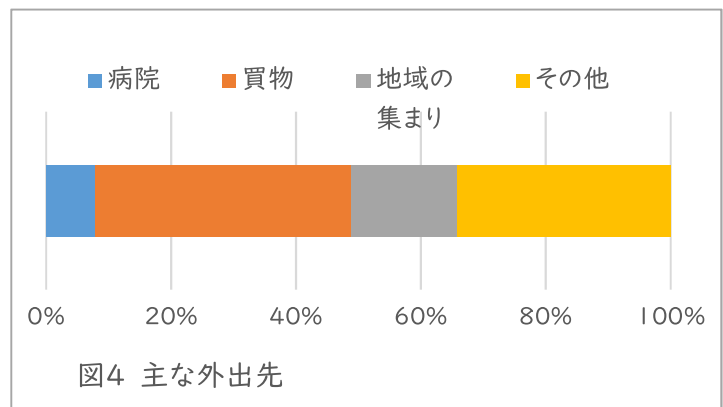


図4 主な外出先

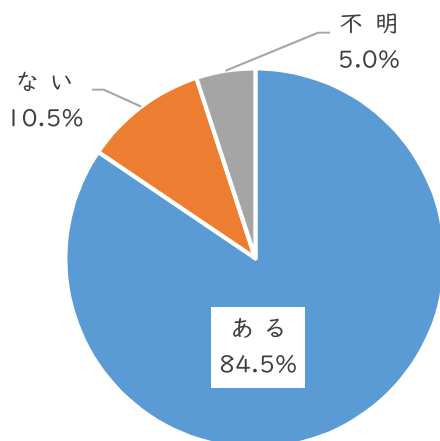


図5 外とのつながりの有無

男女別に見てみると、男性の 82.2%、女性の 86%が外とのつながりがあると回答した。

(その他)

- ・畑仕事
- ・近所付き合い(組・自治会)
- ・仕事(警備、内職)
- ・ドライブ(車、自転車)
- ・友人と外出(喫茶店、買い物)
- ・カラオケ
- ・ウォーキング
- ・趣味の教室(お花、囲碁、俳句、社交ダンス、絵画)
- ・ゴルフ、グランドゴルフ
- ・健康マージャン
- ・高齢者サロン
- ・まちかど運動教室
- ・外に出るのはゴミ出しぐらい

【健康維持に心がけていることの有無】

(単位:人)

項 目	人数	男	女
あ る	151	69	82
な い	49	24	25
不 明	19	-	-
計	219	-	-

男女別に見てみると、男性の 68%、女性の 69%が健康維持に心がけていることがあると回答した。

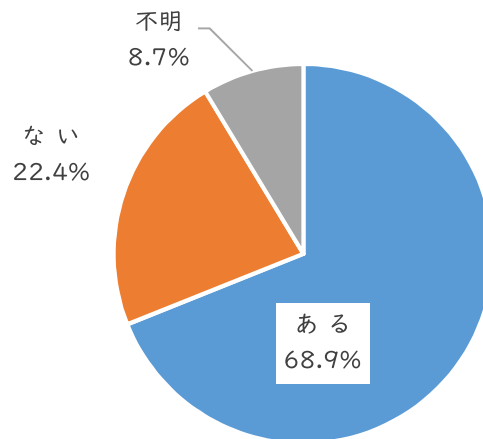


図6 健康維持に心がけていることの有無

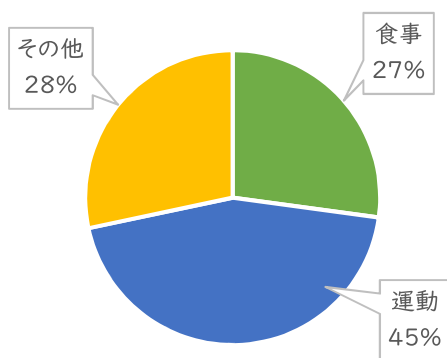


図6-1 健康維持の内容

(その他)

- ・早寝早起き
- ・規則正しく生活する
- ・医者に行かない
- ・くよくよ考えない
- ・スポーツ(野球、ゲートボール、フラダンスなど)
- ・ウォーキング(毎日、1日1万歩など)
- ・できるだけ階段を使う
- ・犬の散歩、ペットの世話
- ・畑、庭木の手入れ
- ・折り紙

【かかりつけ医の有無】

(単位:人)

項 目	人数	男	女
あ る	53	23	30
な い	143	67	76
不 明	23	-	-
計	219	-	-

男女別に見てみると、男性の 22%、女性の 25%がかかりつけ医があると回答した。

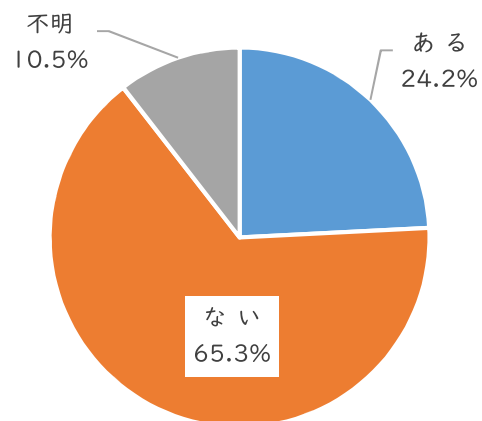


図7 かかりつけ医の有無

【かかりつけ歯科医の有無】

(単位:人)

項 目	人数	男	女
あ る	33	15	18
な い	148	66	82
不 明	38	-	-
計	219	-	-

男女別に見てみると、男性の 14%、女性の 15%がかかりつけ医があると回答した。

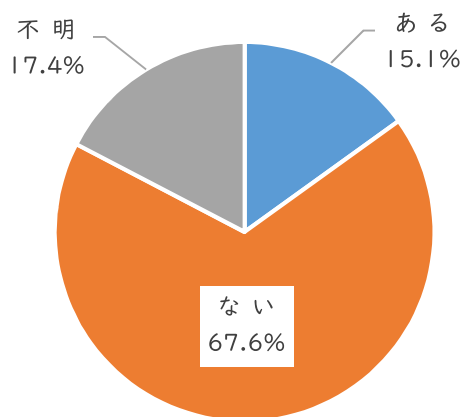


図8 かかりつけ歯科医の有無



【訪問対象者からのご意見・ご要望など】

- ・健診を受けた際に痛い思いをしたことがあり、それ以降健診に行っていない。
- ・75 歳を超えて健康診断を受けても無駄と聞いて、受けていない。
- ・足の痛みがあり病院に通っていたが、薬を処方されるだけなので、通院が負担になりやめた。
- ・お金が心配で健診を受けることができない。
- ・西洋医学には頼らない。
- ・健康面で困り事はない。困ったら自分から連絡する。
- ・日頃から健康に気をつけ、医療費を軽減している側なのに自分が訪問対象になることが不満。
- ・住んでいる地区の自治会活動が大変。
- ・車がないと生活できない。
- ・高齢者に仕事をあっせんした方がいい。
- ・今は夫婦で生活しているが、どちらかが先に逝くので死後の手続きが心配。
- ・自宅はプライベートな場なので、赤の他人を招くようなことはしたくない。訪問はプレッシャーになるので、やめてほしい。
- ・職員を装った訪問かもしれない。この訪問に対して不信感しかない。
- ・訪問にも人件費、郵送代などお金がかかっている。結局何もできないのだから訪問は無駄。

【職員の感想】

- ・ほとんどの方がお元気に過ごされていた。
- ・ご自身の健康に気遣っている方が多い。
- ・近所や車で行ける範囲に親族がいる方が多い。
- ・子世帯と同居されている方が多く、家族のサポートを受けることができています。
- ・訪問に対して、強い拒否感を示される方もいた。
- ・訪問した際に本人や家族から困り事の相談があり、関係機関に繋ぐことができた。